

“愛”があるまちとひとをつなぐ市政情報誌

広報まいばら

Maiibara

I January_2025
Vol.359

- 特集1 新春特別企画2025
ミライの米原に期待する“市民の声” p3~5
- 特集2 米原暮らしを決めた
わたしの選択 p11~14



カウントダウン
わたしが輝く
国スポ・障スポ2025
開催まで
あと 9か月



新春のごあいさつ

あけましておめでとございます。

旧年中は米原市政の推進に格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年7月には、伊吹地先において、三度に渡り土砂災害が発生し、自然災害の恐ろしさと防災の重要性をさらに強く認識いたしました。伊吹山の再生、そして、一日でも早く、被災された方に安心した暮らしを取り戻していただけるよう全力で取り組むとともに、今後、想定されるあらゆる災害に備え、市民の命と財産を守るための防災・減災対策に邁進してまいります。

また、本年は、米原市が誕生して20周年の節目を迎えます。本市では、米原駅東口まちづくり事業への進出企業が決定し、新たなまちづくりが動き出しています。

一方、この20年間で、人口は約50000人減少しました。少子高齢化が進み、社会基盤の脆弱化、人や地域のつながりの希薄化が大きな課題です。

この人口減少という大きな課題に向き合うため、市民の皆様の想いや願いに寄り添い、その一つひとつを丁寧につなぎ、持続可能な社会を実現するための施策につなげてまいります。

そして、美しい自然や伝統ある文化・歴史、便利な交通、人や地域の温もりなど、数多くある本市の魅力や、次世代を担う子どもたちに伝え、シビックプライド（愛郷心）を醸成するとともに、米原市の未来を創造していく年にしていきたいと考えております。

本年も、皆様方の一層の御支援と御協力をお願い申し上げます、新春の挨拶といたします。

米原市長 角田 航也



米原市の令和6年を振り返る



- 1月** 能登半島地震被災地へ市職員派遣① / 伊吹山植生復元プロジェクト連携協定締結
- 2月** 地域住民らにより近江長岡駅に「カフェルミニオープン」② / 県「特殊詐欺被害ゼロモデル地区」に上丹生自治会が選定
- 3月** 三吉自治会館完成 / 伊吹山特設サイトを開設 / 男子ホッケーチームのブルースティックス滋賀が1部リーグ昇格③
- 4月** 国スポ障スポ横断幕を米原駅に掲示④ / 市公共施設インターネット予約システム導入 / 伊吹高通学支援本格導入 / 伊吹山イヌワシ保護活動実施 / 上下分離方式で新生近江鉄道スタート
- 5月** 国内最大級の蓄電所建設決定 / 千葉県匝瑳市と脱炭素で連携協定 / 春の伝統のおまつり開催（銅冠祭・磯武者行列・公家奴振り・武家奴振り）
- 6月** 米原駅東口周辺まちづくり事業に関する基本協定締結⑤ / 市民の新たな平和の拠点「平和の礎」で平和祈念式典開催⑥
- 7月** 伊吹地先土砂災害で住宅に被害発生⑦ / 日本女子ホッケーチームのパリオリンピック出場伊吹高出身選手壮行会を開催 / 旧米原庁舎跡地活用事業者募集開始
- 8月** 岐阜県関ケ原町、揖斐川町と伊吹山の再生、復興に関する広域連携協定を締結 / ホッケー男子日本代表合宿誘致 / 金魚すくい選手権大会初開催⑧
- 9月** 環境イベント親子エコステーション開催 / 国スポホッケーリハーサル大会開催⑨ / 5年に一度の伝統行事「春照八幡神社太鼓踊り」開催⑩
- 10月** 米原曳山まつりで6年ぶりに曳山が跨線橋を越え米原駅西口に巡行⑪ / わたしSHIGA楽しむジョイスポパーク開催
- 11月** 角田航也市長就任 / 近江母の郷でまいばら農業塾の塾生が販売実習⑫
- 12月** 一ノ宮賢了教育長就任 / 米原駅に国スポ障スポ階段装飾設置 / 「平和の礎」で市内の小中学生が平和学習を実施



伊吹山テレビ1月テレビガイド

問 市 広報秘書課 ☎53-5163 FAX 53-5149



毎週金曜日更新

更新日を変更しています

- 1月1日(水・祝)～3日(金)
新年のごあいさつ 角田市長と山本 克巳議長・山脇 正孝副議長
- 1月4日(土)～9日(木)
新春特別番組2025 ミライの米原に期待する“市民の声”

放送期間	主な内容
1月10日～1月16日	市内のニュースや市政情報をお届け
1月17日～1月23日	おうちで簡単フレイル対策「まいばら体操2025」
1月24日～1月30日	令和7年二十歳のつどい
1月31日～2月 6日	JR東海と連携した関係人口創出プロジェクト

テレビでの視聴 ケーブルテレビへの加入が必要です。[申・問] 本株ZTV 0120-222-505
市公式YouTubeでの視聴 放送開始日の翌週月曜日から配信します。

ミライの米原に期待する“市民の声”



市民アナウンサー
北村 雅子さん

すみだ こうや 市長
角田 航也 市長



今年は米原市が誕生して20周年の節目の年を迎えます。

そこで、今回の新春企画では、事前に「まちづくり」、「安心安全」、「子育て」、「くらし」の4つのテーマに分けて、これからの米原市に対して期待すること等を市民の皆さんにインタビューさせていただきました。そして、皆さんからいただいた様々な声に対する答えを、市民アナウンサーの北村雅子さんと一緒に市長に伺いました。

国登録有形文化財・旧常喜医院で撮影しました！

旧常喜医院は米原市堂谷に所在する、江戸時代から戦後まで、長きに渡り地域医療を支え続けた医療の名家です。令和元年、建造物の文化的な価値が評価され、国の登録有形文化財に登録され、令和2年に、主屋や歴代の当主らが集めた工芸品や絵画、古文書等を市へ寄贈いただきました。



市民の皆さんから
いただいた声は
次ページへ！



伊吹山テレビもご覧ください！

誌面では掲載しきれなかった市民インタビューの様子は伊吹山テレビでご覧いただけます。番組では普段表に出ることのない市長のプライベートなことも紹介しますので、ぜひご覧ください！

1月4日(土)~放送！



米原市へ期待すること

若者も住みたくなる
まちづくり

ショッピング
モールがほしい!

美しい自然を
守って!

まちづくり

まちにもっと
賑わいを!



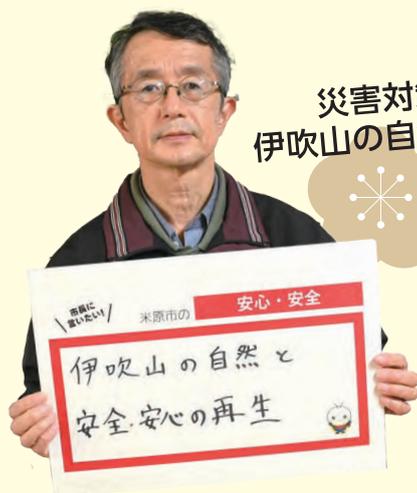
角田市長

「幅広い世代の方々が元気に暮らせるまち」、また、豊かな自然や賑わい等「地域の宝物を守り、活かし、活気がほしい」という願いを皆さんのご意見から感じました。

私は、豊かな自然や歴史が息づいていながら交通の利便性を併せ持っている米原市は、とても魅力的だと思っています。この魅力を最大限に活かして、まち全体が活気づくようなまちづくりを目指し、全力で取り組みたいと思います。

安心・安全

災害対策と
伊吹山の自然再生を



角田市長

昨年7月に発生した伊吹の土砂災害対策はもちろん、防災面や、日々の暮らしの安全、安心に対する市民の皆さんの願いは、私も非常に大切なことだと思っています。伊吹山の土砂災害対策については、抜本的な対策を関係機関と連携し、しっかり進めていきたいと思っています。また、霊仙山の対策や、風水害や地震等、あらゆる災害への備えに万全を期していきたいと思っています。



市民の皆さんが

子どもの居場所を
もっと増やして！

子育て・教育

角田市長

子どもが遊べる場所、保育所や給食に関するご意見から、皆さんの「子育て環境をもっと充実させてほしい」という願いを感じ取ることができました。

人口減少に立ち向かうためには、子育て世代や若い人達に「このまちに住み続けたい」と思っただけでなく、市独自の少子化対策や、子育て支援等で若い世代に希望を持ってもらえるようなまちづくりを目指したいと思います。



獣害対策を！

手話ができる
ヘルパーさんが
ほしい

暮らし

角田市長

高齢の方や障がいのある方の暮らし、獣害について等、「誰もが地域で安心して暮らしたい」という願いを受け取りました。高齢化や人口減少が進んでいくと、地域でお互いに支え合う力が弱まってしまいますし、今は高齢者のひとり暮らし世帯も増えています。

今一度お互いを支え合い、誰一人孤立することなく誰もがその人らしく安心して暮らせるまちを、市民の皆さんと一緒につくってきたいと思います。



インタビューにご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました！

教育長就任のごあいさつ



昭和37年4月生まれ
米原中学校長等を歴任

12月1日付けで米原市教育長に就任いたしました。教育長という重責に、身の引き締まる思いであります。

年度途中の就任となったことから、馬淵前教育長の思いを引継ぎ、子どもたちの自己肯定感と自己有用感を高め、学びを人生や社会に生かそうとする夢や志を持たせる教育、ふるさと米原に誇りと愛着を持ち、未来の米原を切り拓く人づくりに尽力する所存です。

学校はもちろん、地域、関係機関と連携しながら誠心誠意取り組んでまいりますので、市民のみなさま、どうぞよろしく願いたします。

12月1日

米原市教育長 一ノ宮 賢了

4月から小学校へ入学される方へ
就学援助(入学準備金)をご利用ください

☎市 教育総務課 ☎53-5151 ☎53-5129

4月から小学校へ入学する児童を対象に、就学援助(入学準備金)を2月下旬に支給します。

対象者

令和7年4月に小学校へ入学する児童の保護者(市内在住)で下記の①～④のいずれかに該当する人
※①～③は令和6年度の状況

- ①生活保護の停止または廃止を受けた
- ②児童扶養手当の支給を受けている
- ③住民税が非課税
- ④世帯全員の収入が少なく、生活が非常に苦しい

申請方法

2月7日(金)までに申請書類※を教育総務課、山東支所、各市民自治センターまたは各行政サービスセンターへ提出してください。

※申請書(提出先に設置)、申請者名義の振込先口座の通帳(写し)、左記①～④を証明するもの



市公式ウェブサイトはこちら▶

「米原市こども計画(案)」の
市民意見を募集します

☎市 子育て支援課 ☎53-5131 ☎53-5128

「米原市こども計画(案)」について、皆さんの意見(パブリックコメント)を募集します。

閲覧・提出期間

1月16日(木)から2月16日(日)まで

提出方法

閲覧場所に直接提出、または郵送、ファクス、メールで子育て支援課へ提出してください。

Eメール: kosodate@city.maibara.lg.jp

計画(案)の閲覧場所

- ・本庁舎等の市政情報プラザ
- ・市公式ウェブサイト 等



市公式ウェブサイトはこちら▶
(1月16日(木)公開)

米原市結婚相談員を募集します

☎市 子育て支援課 ☎53-5132 ☎53-5128

結婚を希望する未婚者に対して、縁結びのお手伝いをいただく結婚相談員を募集します。

募集期間

1月6日(月)から2月7日(金)まで

応募資格

市内在住、在勤、在学の満20歳以上の人
(令和7年4月1日時点)

応募方法

公募要領を確認の上、申込書を子育て支援課へ提出してください。



市公式ウェブサイトはこちら▶

国民年金への加入手続きをお願いします

☎ 市 市民保険課 53-5114 ☎ 53-5118
彦根年金事務所 ☎ 0749-23-1112

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで重い障がいが残ったときや、一家の働き手が亡くなった時など、あなたやあなたの家族を支えてくれる公的年金制度です。20歳以上60歳未満で職場の年金(厚生年金や共済年金)に加入していない人は、必ず国民年金への加入手続きを行ってください。

20歳前から障がいを持っている人へ

20歳から障害基礎年金を受けることができます。詳しくは、年金事務所へお問い合わせください。

国民年金保険料の納付は**口座振替・クレジットカード納付での前納**が便利でお得です。
口座振替・クレジットカードでの前納(6カ月前納、1年前納、2年前納、2年前納(4月開始))を利用すると、納付書で毎月納付する場合と比べて国民年金保険料が割引されます。令和7年4月分保険料からの前納のお申し込みはお早めに。

申込期限
令和7年2月末

住民票等の証明書の交付には コンビニ交付やらくらく窓口をぜひご利用ください!

☎ 市 市民保険課 53-5113 ☎ 53-5118

現在、各種証明書を取得いただいた約2人に1人がマイナンバーカードを使って手続きをしています。各種証明書を取得される際は、ぜひコンビニ交付サービスやらくらく窓口証明書交付サービスをご利用ください!

＼証明書交付のうち**約30%の人が利用!**／

コンビニ交付サービス

- ・窓口で申請するより**安い!**→住民票の場合…コンビニ:150円(窓口:300円)
- ・**土日祝日**でも**利用可能!**
※6時30分から23時まで ※年末年始等サービス停止日があります。

詳しくはこちら▶



＼証明書交付のうち**約20%の人が利用!**／

らくらく窓口証明書交付サービス

- ・コンビニ交付と同じく、窓口で申請するより**安い!**

詳しくはこちら▶



らくらく窓口証明書交付サービスとは、市役所でマイナンバーカードを利用して、コンビニ交付サービスと同じ操作で住民票等の証明書の申請ができるサービスです。

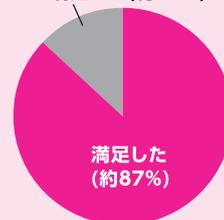
※行政サービスセンターでのお取扱いはありません。

機械の操作が苦手な人は、
市役所職員がお手伝いします!



8月にらくらく窓口証明書交付サービス利用者アンケートを実施しました!多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。

やや満足した(約13%)



■満足した(約87%)

- ・分かりやすかった
- ・コンビニ交付も利用したい

■やや満足した(約13%)

- ・また職員に教えてもらいたい

■不満(0%)

所得税の確定申告は 簡単・便利な電子サービスをご利用ください! 長浜税務署 ☎0749-62-6144

●確定申告書はスマホで簡単に作成できます

確定申告会場は大変混雑します。確定申告は、ご自宅等からのスマホ申告をご利用ください。申告書は国税庁ウェブサイト「確定申告書等作成コーナー」から簡単に作成することができます。

① 国税庁ウェブサイト「確定申告書等作成コーナー」へアクセス▶

② 画面の案内に従って入力
(自動計算されます)

③ 作成した申告書を”データ送信”
または”郵送”で提出

マイナンバーカードを持っている人

ID・パスワード方式で届け出済みの人

→申告期間中は、e-Taxで24時間送信できます。

上記以外の人

→作成した申告書を印刷し、郵送で提出できます。



●還付申告会場を開設します(要予約)

日時 2月3日(月)
9時30分～11時30分 / 13時～15時30分

場所 米原市役所本庁舎 会議室3A

対象 主な収入が給与や年金で、新たに住宅借入金等特別控除等を受ける人

持ち物 申告に必要な書類、スマートフォン、マイナンバーカード、マイナンバーカードの署名用電子証明書の暗証番号(英数字6～16文字)、利用者証明書用電子証明書の暗証番号(数字4桁)

予約 長浜税務署へ電話

※事前にマイナポータルアプリをインストールしてください。

※相続税、贈与税、土地・建物・株式の譲渡所得等の相談は行いません。

●安全・便利なキャッシュレス納付をご活用ください

窓口に出向く必要がないダイレクト納付、振替納税、インターネットバンキング、クレジットカード納付またはスマホアプリ納付をご利用ください。

国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入の皆さんへ ご存じですか? ジェネリック医薬品 長浜市 市民保険課 ☎53-5114 53-5118

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に製造・販売される、厚生労働省が新薬と同等の効能を認めたお薬のことで、様々な病気や症状に対応しています。

開発期間が短くてすむジェネリック医薬品は、新薬に比べ、ほとんどが安価となっており、ジェネリック医薬品を使用することにより、薬代の軽減に繋がります。

ジェネリック医薬品への変更方法

お薬を処方する医師か薬剤師に、「**ジェネリック医薬品への切替えをお願いします**」とお伝えください。

※全ての先発医薬品に対し、ジェネリック医薬品があるわけではありません。また、供給状況により、在庫が不足している場合があります。

※医師の判断により、ジェネリック医薬品が処方されない場合があります。

「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」

ジェネリック医薬品への切替えにより、薬代が一定以上軽減される見込みのある人にお知らせしています。対象となる人は、医師・薬剤師に相談の上、ジェネリック医薬品への切替えをご検討ください。



ジェネリック医薬品の
使用促進について(厚生労働省)



安心してご利用ください
ジェネリック医薬品(政府広報)



ジェネリック医薬品があるお薬で、受診者本人が先発医薬品の処方を希望される場合は、特別の料金(注1)が発生します。特別の料金は保険対象外となるため、消費税分を含めた全額が自己負担となります。(福祉医療も対象外)

(注1)先発医薬品とジェネリック医薬品の価格差の1/4相当の料金が加算されます。

※医師の判断により先発医薬品の使用が必要と認める場合等、特別の料金が発生しない場合があります。

詳しくはこちら
(厚生労働省ウェブサイト)▶



国民健康保険加入者の皆さんへ

医療費控除の申告をする際はご注意ください 〇市 市民保険課 ☎53-5114 〇53-5118

1カ月間の医療費が自己負担限度額(下表参照)を超えた場合、その超過額は申請に基づき、高額療養費として支給しています。

確定申告では、支払った医療費から高額療養費等を差し引いた金額を医療費控除として申告します。高額療養費の金額がわからない場合は、市民保険課へお問い合わせください。

●70歳未満の人

所得…総所得金額等から基礎控除を差し引いた金額

区分	自己負担限度額(月額)	
		多数該当(4回目以降)
所得901万円超	252,600円+ (医療費総額-842,000円)×1%	140,100円
所得600万円超 ～901万円以下	167,400円+ (医療費総額-558,000円)×1%	93,000円
所得210万円超 ～600万円以下	80,100円+ (医療費総額-267,000円)×1%	44,400円
所得210万円以下	57,600円	
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※医療費は、1カ月ごと、医療機関ごとに計算し、同じ医療機関でも入院と外来、医科と歯科は別に計算します。

※21,000円未満の医療費は原則として合算できません。

●70歳以上の人(後期高齢者医療制度対象者を除く)

課税標準額…地方税法上の各種所得控除後の金額

区分	自己負担限度額(月額)		
	外来のみ(個人単位)	外来+入院(世帯単位)	多数該当(4回目以降)
課税標準額 690万円超	252,600円+ (医療費総額-842,000円)×1%		140,100円
課税標準額 380万円超	167,400円+ (医療費総額-558,000円)×1%		93,000円
課税標準額 145万円超	80,100円+ (医療費総額-267,000円)×1%		44,400円
一般	18,000円 (年間144,000円上限)※①	57,600円	
住民税非課税世帯	※②	24,600円	
	※③	15,000円	

※①年間は毎年8月から翌年7月までの期間

※②住民税非課税世帯の人

※③住民税非課税世帯の人で、総所得金額が0円の人(年金受給額は80万円以下)

確定申告等で障がい者控除が受けられます

〇市 障がい福祉課 ☎53-5123 〇53-5119

障がいのある人やその人を扶養する人は、以下のいずれかの方法により、確定申告等で障がい者控除を受けられます。

障がい者控除対象者認定書の発行申請により

介護保険認定調査票で以下の各状態が認められる人は、「障がい者控除対象者認定書」の発行を障がい福祉課、山東支所または各市民自治センターで申請してください。

	特別障がい者	普通障がい者
介護保険認定調査票	重度の認知症	軽度・中度の認知症
	6カ月以上の寝たきり	

各種手帳の提示により

以下の各手帳を持つ人は、手帳の提示により「障がい者控除対象者」と認められるため、認定書は不要です。

※普通障がい者に該当する人で、介護保険認定調査票により重度の認知症または6カ月以上の寝たきりと診断されている場合、特別障がい者の認定を受けられます。

	特別障がい者	普通障がい者
身体障害者手帳所持者	1級・2級	3～6級
療育手帳所持者	A1・A2	B1・B2
精神障害者保健福祉手帳所持者	1級	2級・3級

福祉医療費助成制度をご活用ください 岡市 市民保険課 ☎53-5114 53-5118

福祉医療費助成制度とは

健康の向上と福祉の増進を図ることを目的に、高校生世代までの子どもやひとり親、障がいのある人、高齢者が医療機関等で診療を受けたとき、その診療の自己負担分を市が助成するものです。下表「福祉医療費助成資格確認表」に該当すると思われる人は、申請に必要なものを確認の上、市民保険課、山東支所、各市民自治センターまたは各行政サービスセンターまで各種申請書を提出してください。

申請に必要なもの

- 健康保険証(マイナ保険証)等※
- 資格要件を証明するもの
(身体障害者手帳、療育手帳、自立支援医療受給者証(精神科通院)、精神障害者保健福祉手帳、母子・父子家庭の証明ができるもの等)
- 課税(非課税)証明書(必要に応じて)
※12月2日から現行の健康保険証の発行が停止され、マイナ保険証(マイナンバーカードの保険証利用)を基本とした受診に変わりました。有効な健康保険証をお持ちでない場合は、健康保険証利用登録がされたマイナンバーカードか、保険者から別途交付を受けた資格確認書、資格情報のお知らせ、またはスマートフォン等に保存した保険資格情報をお持ちください。

資格情報に変更があった時

住所やご加入の健康保険等に変更があった時は、市民保険課、山東支所、各市民自治センターまたは各行政サービスセンターまで届け出をお願いします。

所得制限について

乳幼児、小・中学生、高校生年代以外には所得制限があります。所得制限限度額を超えている場合は、助成対象者となりません。



▲詳しくはこちら

受給券の使い方

「福祉医療費受給券」を、健康保険証(マイナ保険証)等とあわせて医療機関の窓口提出してください。保険給付と受給券等により、下表のとおり助成されます。

※県外(一部を除く)の医療機関を受診した場合、一旦医療機関の窓口で自己負担分を負担していただき、領収書を市へ提出すると後日助成されます。

福祉医療費助成資格確認表

区分	対象となる方	助成内容
乳幼児	0歳から小学校入学前までの乳幼児	保険診療の自己負担分
小・中学生	市内に住所を有する小学生、中学生(中学校卒業まで)	
高校生世代	市内に住所を有する高校生世代の方(18歳に達する日以後の最初の3月31日まで) ※令和5年10月1日から高校生世代まで対象者を拡大しました。	
低所得老人 (65~74歳老人)	本人、配偶者および同一住所所に居住する親族(3親等以内)等が住民税非課税の方 【所得制限有】	【65~69歳】定率 2割負担 【70~74歳】定率 1割負担 (65~74歳老人の1月当りの自己負担限度額) 【通院】8,000円 【入院+通院】24,600円
母子家庭(老人)	離別や死別等により、ひとり親家庭として、18歳未満の児童を現に扶養しているときの母または父と児童 【所得制限有】	保険診療の自己負担分 ただし、市民税課税世帯の場合は、次の一部負担金が必要 【通院】1月診療当り 500円 【入院】1日当り 1,000円(上限14,000円)
父子家庭(老人)		
ひとり暮らし 寡婦 (65歳未満の方)	かつて母子家庭の母として福祉医療費助成に該当していた方で、一人暮らしの状態が1年以上継続し、今後もその状態が継続する方 【所得制限有】	保険診療の自己負担分 ただし、市民税課税世帯の場合は、次の一部負担金が必要 【通院】1月診療当り 500円 【入院】1日当り 1,000円(上限14,000円)
ひとり暮らし 高齢寡婦 (65~74歳の方)		
重度障がい者(児)	・身体障害者手帳1~3級の方 ・身障手帳3級、療育手帳B1(中度)、精神手帳2級のうちいずれか2種をお持ちの方 ・精神手帳1級の方 ・知的障がい重度の方 ・特別児童扶養手当対象児童で障がいの程度が1級の方 【所得制限有】	保険診療の自己負担分 ただし、市民税課税世帯の場合は、次の一部負担金が必要 【通院】1月診療当り 500円 【入院】1日当り 1,000円(上限14,000円)
重度障がい老人 (後期高齢者 医療保険加入者)		
重度精神障がい者(児)	精神障害者保健福祉手帳1~2級かつ自立支援医療(精神通院医療)の受給者 【所得制限有】	自立支援医療費(精神通院医療)の自己負担分
重度精神障がい老人 (後期高齢者医療保険加入者)		
知的障がい者 医療費助成	米原市に居住して から1年を経過している方 知的障がい中度・軽度の70歳未満の方(後期高齢者医療保険加入者を除く) 【所得制限有】	課税世帯 【通院】18,000円(年間14.4万円) 【入院+通院】57,600円(多数回該当44,400円) 非課税世帯【通院】8,000円 【入院+通院】24,600円
精神障がい者 入院医療費助成	精神障害者保健福祉手帳1、2級に該当の方で 精神科に入院加療中の方 【所得制限有】	入院医療費(指定病院 精神科)のうち、保険診療自己負担額から高額療養費および付加給付を差し引いた額の2分の1に相当する額を助成

※所得制限は、助成対象者本人、配偶者および扶養義務者の所得を確認します。また、米原市で所得が把握できない場合(1月1日時点で米原市に住居票が無い人等)は、前住所地などでの課税(非課税)証明書が必要です。ただし、マイナンバーカードを提出いただくことで、課税(非課税)証明書の提出を省略することができます。
※保険適用外(健診代、予防接種、診断書、入院時の食事負担代等)の医療費は助成対象外です。
※高額療養費、付加給付が発生した場合は、保険診療自己負担額から発生した高額療養費、付加給付分の金額を差し引き、助成の計算を行います。

米原暮らしを決めた

わたしの選択

Interview

たまには、
話してみませんか？

「なぜ、米原市に移住し、暮らすことを選んだのか？」
その答えを、移住者の方々に聴いてみました。
自分や家族のしあわせを
考えた時に感じた米原の魅力。

そんな米原や自分たちの将来の事を
たまには家族で話してみませんか？

取材・編集

空家再生みらいづくり隊
合同会社ゴチャトレーディング

協力

米原市まち整備部シティセールス課



公式サイトにて
インタビューの
全文を掲載中▶



はかどるまいばら

検索

わたしの選択 *Interview*



シフォンケーキカフェ

【東京都→甲津原】1ターン

米原歴：これからスタート！

武田 紀仁さん
と
渚さん

プロフィール *Profile*

甲津原でシフォンケーキを中心としたカフェをオープンするお二人。米原市内のマルシェやイベントへの出店を通じて、地域の方々・お客様との繋がりを広げています。



地域おこし協力隊

【群馬県→上板並】1ターン

米原歴：2年目

鯉登 千尋さん

プロフィール *Profile*

2023年に地域おこし協力隊として米原市に移住し、伊吹山の自然や文化を守りファンを増やすことを目的とした「伊吹山レンジャー」として活動しています。登山客へのローカルルールの周知や植生復元プロジェクトなどを行いながら、日々の業務に取り組んでいます。

私たちの移住の絶対条件は、水がきれいな場所で暮らすことでした。東京から滋賀への移住は、最初は2段階移住を考えていて、まずは大津や守山に住み、次の段階で米原や長浜に移ろうと思っていました。でも、滋賀県の移住体験プランで米原市を訪れた時、自然の美しさや地域の人々の温かさに触れて、「最初からここに住んでもいいんじゃないか？」という気持ちになりました。改めて拠点探して米原を再訪した時、**甲津原の棚田や川の美しい景色に惚れ込んでしまっただけで、これに機に移住することを決めました。**

今は、その甲津原で古民家をリノベーションして、自宅兼カフェのオープンに向けて準備をしています。地域の方々も、とても親切に気さくに接してくれます。近すぎず遠すぎずのちょうどいい距離感が心地良いです。

米原市は、働き方の自由度が高く、在宅ワークや自営業の方にはぴったりの場所だと思います。関西や関東へのアクセスが便利で仕事にも影響は少ないと感じています。当初移住先として大津を候補に入れていたのも、仕事に影響がないようにと考えていたからです。カフェの他にも在宅ワークをすることがあるので、ネット環境や郵便などのインフラ系も心配していましたが、不便を感じることなく生活できています。

東京のバス会社に勤務後、群馬に戻りフリーのバスガイドとしてお客様の旅をサポートしてきました。バスガイドの仕事はわたし自身にすごく合っていて日々楽しくさせていただけいたのですが、コロナ禍に入り旅行業全体が大打撃。ガイドとしての営業ができない現状に様々な憤りを感じていました。これからの働き方について自問自答していく中で、地域おこし協力隊の仕事に興味を持ち、自分ができることと照らし合わせていった中で、米原市の「伊吹山みらいづくり隊」の募集を見つけました。

登山やキャンプが趣味だった私にとってはとても理想的な仕事でしたし、バスガイド時代に伊吹山の近くを通るたび山の変化を目の当たりにしていたので、**力になれたらと思いつくや、令和4年2月に採用いただいたことをきっかけに米原市へ移住しました。**

アクティブに動ける年代の方には理想的な場所だと感じます！ただ山深い地域だと車がないと移動が難しかったり、冬の雪かきなど体力が必要な面もあります。そういった点では、年配の方には少し大変かもしれません。それでも、自分のライフスタイルに合った場所を見つけれられる米原は、これから移住を考えている方にもオススメしたい場所です。



お弁当販売

【三重県→米原】Uターン

米原歴：4年目

山本 有香さん

プロフィール Profile

米原市内を中心にキッチンカーでお弁当販売を行う「special good morning (スペシャルグッドモーニング)」の店主。“自分の料理と出会い食べてくれる方たちが、心から食べる事を楽しめて、ほっこりするようなひと時を過ごしてもらいたい。”そんな想いを込めて活動しています。

私が地元・米原に戻るきっかけは、ホームシックならぬ「琵琶湖シック」でした。米原から三重に移住してから、自分の思い出の中にいつも琵琶湖があったことに気づき、地元を離れてより一層私の心の支えになっていたことを知りました。

地元に戻ることをふわっと思いつつ、改めてこれからの自分の暮らし方ややりたいことってなんだろう？ってこれまでのことを振り返りながら考えたんです。三重では介護施設で調理をしていたのですが、そもそもこの仕事を選んだのって地元のおじいちゃん・おばあちゃんが大好きだったからだとか、自分が作った料理を食べてくれた時に心が温まったとか。こうして点と点を結んでいくと、地元のお年寄りの方々が食べる楽しみやほっこりする時間を過ごし、笑顔をつなぐ場をつくりたいという気持ちが日に日に強くなっていったような気がします。

米原に戻ってからは友人や子育てママとの出会いを通じて、地元のお年寄りだけでなく、子育てママやその子どもたちにも、わたしの作るごはん、心からほっこりするひと時を過ごしてもらいたいと思うようになりました。それで、キッチンカーや市内内外のカフェ・アパレルショップでの販売をスタートしたんです。

今日までこうしてお弁当販売ができているのも、地元の温かく優しい人々に支えられているからこそだと実感しています。



グリーンウッドワーク

【青森県→甲賀】Uターン

米原歴：1年目

仁木 俊文さん

プロフィール Profile

滋賀県野洲市出身の仁木さんは祖父母が住んでいた米原へ青森からUターン。自給自足の暮らしを学ぶ中での繋がりから、現在は生木を使った木工「グリーンウッドワーク」としての生業づくりに励んでいます。

滋賀県野洲市出身で祖父母は旧山東町に住んでいたもので、小さい頃から米原に遊びにきており、米原市には親しみがありました。青森では介護の仕事をしていて、その頃から自給自足の暮らしに興味を持ち勉強していました。

当時はスイーツづくりが趣味で、知人と一緒にさまざまなマルシェ・イベントに出店をし、お客さんとの交流も広げながら自分の経験値を上げていきました。この出店を機に、故郷の滋賀に戻ってスイーツを扱った小商いをしてみたいと考えようになりました。また、滋賀にいる母に孫との時間を作ってあげたいという思いも強くなり、妻と子どもで移住することを決めました。

空き家バンクや情報サイトで物件を探していたところ、滋賀県のお試し移住拠点としても利用されていた物件が自分の理想にぴったりで！大家さんに直接連絡し、晴れて米原暮らしが始まりました。

現在、生業づくりとして「グリーンウッドワーク」に取り組んでおり、実績づくりのひとつとして「生木スプーン100本チャレンジ」に挑戦中です！チャレンジを達成したら、お皿や器づくりにも挑戦したいです。たくさんの方の技術や知識を深めながら、ランプシェイドを作れるようになるのが目標です。

Green Wood Work



わたしの選択 *Interview*

私にとってはやりたいことや挑戦してみたかったことが詰まっている環境なので、これほど素晴らしい環境はないと感じています！なので、私と同じような趣味があったり、自然とのふれあいが好きな方には特にオススメです。

あとには釣りでですね。夏になれば鮎釣り、冬の時期にはワカサギと多様な釣りを楽しんでいます。状態の良い物が釣れたら、丁寧に下処理をして夕食として提供することもあります。

米原に来てから、地域の方・お客様との交流を通じていろいろなことに興味が湧いてきました。また、小さな頃から趣味だった釣りでの経験が、今の自分の仕事や暮らしにも活かされていると感じています。

私にとってはやりたいことや挑戦してみたかったことが詰まっている環境なので、これほど素晴らしい環境はないと感じています！なので、私と同じような趣味があったり、自然とのふれあいが好きな方には特にオススメです。



ゲストハウス店長

【岐阜県→醒井】1ターンの

米原歴：7年目

臼井 新人さん

プロフィール *Profile*

清流・地藏川に咲く水中花「梅花藻」が人気の観光地・米原市醒井にあるゲストハウス「居醒庵（いざめあん）」の店長として、宿泊業務のほか料理も担当しています。



掲載しきれなかったインタビューを、WEB記事にしました。

誌面に収まりきらなかった、移住者の皆さんのインタビュー全文を、WEBサイトにも掲載しています。また、これまでのインタビュー記事とともに、現地見学イベント「移住見学ホリデー」のレポートも公開中！

ジコチュー暮らし、米原市

まいばら移住の窓口



移住者と地域住民のチャレンジ!

Cafe Lumière

カフェルミエ



2020年に市内へ移住した山城真理さん、地域のまちづくり団体の一員として、近江長岡駅でカフェの運営に挑戦中!



最新情報は Instagram をチェック!



米原市への移住や開業を希望される方に向けた

オンライン窓口を開設しました!

友だち募集中

米原市への移住を促進するためのイベントや支援制度など関連情報を発信しています。

ジコチュー暮らし、米原市 検索



@596kbhdu

移住に興味がある人



LINE で相談!

紹介

- ☑ 地方移住を検討中
- ☑ 米原市に住んでみたい
- ☑ 地方で起業を考えている などなど...

- ☑ 空き家や移住補助制度の紹介
- ☑ 人や地域の紹介
- ☑ お仕事の紹介 などなど...



【運営】米原市地域おこし協力隊&合同会社ゴチャトレードイング 【委託元】米原市

2025年農林業センサスを実施します

農林業センサスとは、日本の農林業について農林産物の生産状況や、就業者の人数、年齢構成などの実態を明らかにすることを目的に、5年ごとに実施する統計調査です。

実施期間

農林業経営体調査：令和6年12月下旬～令和7年2月上旬

統計調査を実施します！
ご協力ください

調査員証を持参した統計調査員が農林業を営む皆さんのところに訪問します。
円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。



さあ、一緒に！ 国勢調査員 大募集

 国勢調査 2025

調査期日

2025年
10月1日

日本に住んでいるすべての人と世帯を対象とした、最も重要な統計調査です！

市では国勢調査の統計調査員としてご協力いただける方を随時募集しています。
業務期間はおおむね令和7年8月下旬～10月下旬頃の予定です。報酬も支給されます。
米原市では150人程度の調査員を募集しています。ぜひ、ご協力ください！

国勢調査員の仕事内容は、大きく5つです

1



調査員説明会に
参加

2



担当地域の
確認

3



調査についての説明と
調査書類の配布

4



回答確認リーフレットの
配布と調査票の回収

5



回収した調査票の
整理と提出

統計調査員のお申し込みはこちら▼

申 市 広報秘書課 ☎ 53-5163 FAX 53-5149

詳しくはこちら▶



飲料等用自動販売機の設置事業者募集

☎市 地域振興課 ☎53-5111 FAX 53-5138

坂田駅に隣接する近江母の郷コミュニティハウスにおいて飲料等用自動販売機を設置される事業者を、一般競争入札※にて募集します。

※市があらかじめ定める予定価格(最低貸付料)以上で、最も高い価格で入札した者を落札者に決定する方法

入札物件

物件番号	所在地(貸付場所)	貸付面積	高さ	予定価格(年額)
1	近江母の郷コミュニティハウス敷地内 本棟内待合室	1.5㎡	1.8m以内	10,860円
2	外待合棟内待合室	1.5㎡	2m以内	7,300円
3	外待合棟内待合室	1.5㎡	2m以内	7,300円
4	外待合棟隣接屋外	1.3㎡	2m以内	2,140円
5	外待合棟隣接屋外	1.3㎡	2m以内	2,140円
6	外待合棟隣接屋外	1.3㎡	2m以内	2,140円

※貸付面積には、自動販売機と回収ボックスが含まれます。

公募要項の配布

1月6日(月)～1月20日(月)の8時30分～17時15分に地域振興課(本庁舎)で配布します。また、市公式ウェブサイトからもダウンロードできます。

市公式ウェブサイトはこちら▶
(1月6日(木)公開)



入札参加申込受付期間

1月27日(月)～2月10日(月) ※入札は3月3日(月)に市役所本庁舎にて執行します。

醒ヶ井駅前駐車場フリー駐車券の利用者を募集します

☎市 都市計画課 ☎53-5144 FAX 53-5138

利用期間 令和7年4月1日から令和8年3月31日
までの希望期間(月単位)

対象者 市内在住で、通勤、通学等に利用する人

場所 醒ヶ井駅前駐車場

料金 月額4,000円

申し込み

1月17日(金)までに以下のどちらかで申し込みください。

①申し込みフォームから申し込み
申込フォーム(市公式ウェブサイト)
はこちら▶

②申請書で申し込み
都市計画課、山東支所、各市民自治センターおよび各行政サービスセンターに設置のフリー駐車券交付申請書を都市計画課へ持参するか、郵送で提出してください。

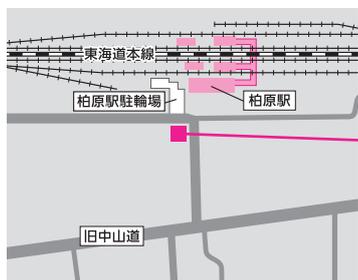


※満車時は利用できません。
※申し込み多数の場合は抽選です。(募集枚数10枚)

柏原駅前駐車場が完成・令和7年1月1日から利用開始

☎市 地域振興課(山東支所) ☎53-5171 FAX 53-5178

柏原駅前駐車場の整備工事が完了しました。工事期間中、駅利用者および周辺住民の方々には、ご不便とご迷惑をおかけしました。ご協力ありがとうございました。



柏原駅前駐車場
収容台数:7台
利用料:無料

- 利用方法は、一時利用のみです。広く住民が利用するものであるため、固定的な利用をしないでください。
- 利用される際は、設置案内看板のルールを守り、皆さんが安全・安心に利用できるよう、ご協力をお願いします。

米原歴史文化街道

米原市の歴史・文化財を歩く 178

朝妻沖湖底遺跡の調査と新たな取り組み

これまでの調査

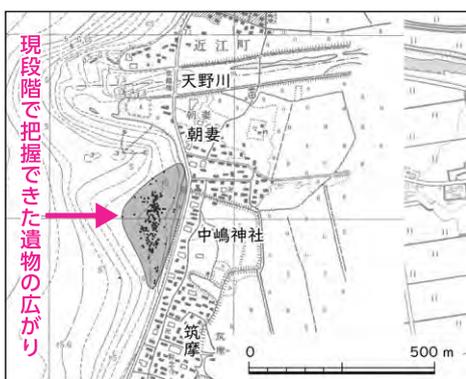
朝妻沖湖底遺跡は、古代から中世に栄えた朝妻湊の一部と考えられる遺跡です。当遺跡の水中考古学調査は、豊橋市美術博物館学芸員の中川 永氏と米原市が主体となり、滋賀県立大学考古学研究室が協力して実施しています。調査は、遺跡の範囲や性格の把握を目的に、昨年度までに約14160㎡の分布調査を完了し、遺物は湖岸から沖合約120m、水深0.4～2.4mの範囲から、平安～鎌倉時代にかけてのものから、数多く確認されています。

令和6年度の調査

今年度は、遺跡の北端部および西端部の把握を目的に、約8250㎡の調査を実施しました。確認された主な遺物には、尾張地方(愛知県西部)で生産された中世陶器の碗や瓦などがあります。また、朝妻樋門北西の沖合40～65mの地点で遺物が確認されなくなることが判明し、これが湖底の三角状地形の北裾部に当たることから、この地形の境が遺跡の北端部と重なる可能性が高まりました。

最先端機器を用いた新たな取り組み

今年度から、地質学を専門とする京都大学防災研究所の山崎 新太郎准教授らによって湖底地形の測量調査が始まりました。これは琵琶湖が全国屈指の水中遺跡の集中地帯であり、その成因の1つに地すべりを伴う地震被害が予想されるためです。今年度は、湖底地形を広域で探査するサイドスキャンソナーや、湖底の地下構造を把握するサブボトムプロファイラーなどの装置を用いました。今後のデータ解析や、水中考古学調査との比較検討により、遺跡の形成メカニズムの解明が期待されます。



現段階で把握できた遺物の広がり

遺跡の活用に向けた取り組み

朝妻沖湖底遺跡については、今年度、近江 俊秀氏(文化庁主任文化財調査官)、梶原 義実氏(名古屋大学大学院人文科学研究科教授)、太田 浩司氏(淡海歴史文化財研究所所長)をお招きしシンポジウムを開催しました。シンポジウムでは、さまざまな視点から米原市周辺の歴史環境について評価が進められ、水中考古学の成果から、従来詳細が不明であった朝妻湊の実態に迫ったことが高く評価されました。

今後の調査と展望

これまで10年近くに渡り続けられてきた朝妻沖湖底遺跡の調査ですが、遺跡の範囲を確定するという当初の目的は、令和7年度には達成できると考えています。一方で遺跡の成因については、朝妻湊に由来すると考えられる遺物がなぜ沖合まで広がっているのかなど課題が残されています。今年度から始まった地形探査や最先端の地質学研究との共同研究は、そうした課題を解決する手法として期待されます。

豊橋市美術博物館 中川 永
京都大学防災研究所 山崎 新太郎
米原市生涯学習課 石田 雄士

消費生活相談コーナー

子どもがオンラインゲームで無断課金

子どもがオンラインゲームで高額の課金をしてしまった。



消費生活相談員より一言

- 未成年者による課金トラブルを防ぐため、
- ①親の端末を使わせる時は親のアカウントから必ずログオフしましょう。
 - ②子ども専用端末の場合も、親のアカウントで「ペアレンタルコントロール機能」を設定しましょう。
 - ③家族で話し合いの時間や金額等のルールを決めましょう。

「おかしいな」と思ったら、一人で悩まず、まずは消費生活相談窓口へご相談ください。

市 消費生活相談窓口(本庁舎)
相談専用 ☎53-5110
(受付) 平日 9時30分～16時

米原警察署情報

米原警察署 ☎52-0110

1月10日は110番の日です!

事件・事故にあったり、見たりしたら、すぐに110番!

※110番は事件・事故専用の緊急通報電話です。警察への要望・相談等は警察署もしくは#9110に電話してください。
※移動中の携帯電話での通話は非常に危険です。車両の運転中は安全な場所に停車、歩行中は立ち止まってから通報をお願いします。

110番の適正利用へのご協力をお願いします



令和6年市内交通事故数(11月末時点)

件数 54件(0件) 死者 1人(-1人)
傷者 76人(+4人) ※()内は前年比



HPVワクチンのキャッチアップ接種について

2013年～2021年にHPVワクチン接種を個別に推奨する取り組みが控えられ、当時小学校6年～高校1年相当の年齢の方々の中には、HPVワクチン定期接種対象であったものの公費での接種の機会を逃した方がいます。このような方々に対して、接種機会を公平に確保する目的で、定期接種の対象年齢(小学校6年～高校1年相当)を超えて、あらためて接種の機会を公費で提供することとなりました。これがHPVワクチンのキャッチアップ接種です。接種対象は、誕生日が1997年4月2日～2008年4月1日の女性で、かつ過去にHPVワクチン接種を合計3回受けていないという方々です。接種時期は2022年4月～2025年3月の3年間で、今年3月で終了します。ただし、厚生労働省は、経過措置として2022年4月1日～2025年3月31日の間に1回以上接種を受けた方は、残りの接種回数の接種期限を2026年3月31日まで延長する方針で、経過措置の対象者には、2024年度が定期接種の最終年度である2008年度生まれの女性を加えることも示しました。

公費で接種できるHPVワクチンには、2価ワクチン(サーバリックス)、4価ワクチン(ガーダシル)、9価ワクチン(シルガード9)と3種類あります。サーバリックス・ガーダシルは、子宮頸がんをおこしやすいHPV16型と18型の感染を防ぎ、子宮頸がんの原因の50～70%を予防できます。2023年4月からはシルガード9の定期接種を公費で受けられ、HPV16型と18型に加え、31型、33型、45型、52型、58型の感染も防ぎ子宮頸がんの原因の80～90%を予防できます。決められた間隔に同じワクチンを合計3回接種することを勧めています。ワクチンの種類により接種時期が多少異なります。定期予防接種は居住地の各市町村が主体となって実施しているため、実際の接種時期・場所・方法などの具体的な事柄については各市町村の予防接種担当課への相談をお勧めします。

高齢者のインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種 自己負担金を助成します

対象 次の全ての要件に当てはまる人

- ・接種日に65歳以上(60～64歳で一定の障がいがある人を含む)
- ・令和6年10月1日から令和6年12月31日までに指定医療機関で接種費用※を支払って予防接種を受けた人
※インフルエンザ2,260円、
新型コロナウイルス感染症2,100円
- ・生活保護世帯または市民税非課税世帯に属する人

申請期間

令和7年
3月31日(月)まで



「乳がん検診」「子宮頸がん検診」は 令和7年3月まで受けることができます

対象者

- 乳がん検診：前年度に市が実施した乳がん検診を受診していない40歳以上の女性
子宮頸がん検診：前年度に市が実施した子宮頸がん検診を受診していない20歳以上の女性

実施期間

令和7年3月まで

料金

【乳がん検診】50歳未満：2,000円、50歳以上：1,500円
【子宮頸がん検診】1,700円

申し込み

医療機関へ直接申し込みください。申し込みの際に、必ず「市の実施する乳がん検診、子宮頸がん検診を受けます」とお伝えください。
※乳がん検診を長浜赤十字病院で受診希望の方は、市へ事前申請が必要です。

無料で受診できる人

年度初め年齢が20歳の人(平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれ)には子宮頸がん検診の無料クーポン、40歳の人(昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生まれ)には乳がん検診の無料クーポンを市から配布しています。



詳しくはこちら

1月の救急医療

—休日に具合が悪くなったとき—

休日の内科・小児科の救急医療は、当番制で対応しています。感染症対策のため、受診前に必ず電話連絡をし、マスクの着用、健康保険証(マイナ保険証)または資格確認証・お薬手帳・母子健康手帳などをお忘れなく。

医療体制		1/1 (水・祝)	1/2 (木)	1/3 (金)	1/5 (日)	1/12 (日)	1/13 (月・祝)	1/19 (日)	1/26 (日)
第一次 医療体制 (比較的軽症なとき)	長浜米原休日急患診療所 (長浜市宮司町1181-2 ☎0749-65-1525) 受付時間 8時30分～11時30分 12時30分～17時30分	○	○	○	○	○	○	○	○
第二次 医療体制 (重症なとき)	診療時間 8時30分～ 翌朝8時30分	日赤	日赤	日赤	日赤	日赤	日赤	日赤	日赤
	子どもの場合	日赤	日赤	日赤	日赤	日赤	日赤	日赤	日赤
	上記以外	市民	日赤	市民	日赤	市民	日赤	市民	日赤

日赤 …長浜赤十字病院 市民 …市立長浜病院

小児救急電話相談 短縮ダイヤル#8000 ☎077-524-7856

- 相談日時 平日・土曜日18時～翌朝8時/日曜日・祝日9時～翌朝8時
- 対象者 県内在住の15歳以下のお子さんとその家族



子どもの救急ウェブサイト

2月の 子育て応援ひろば

市内には4つの地域子育て支援センターがあり、未就園児家庭を対象にさまざまな子育て支援活動を行っています。

- ・地域子育て支援センターは予約制で開所しています！
最新の運営情報や講座・地域活動の有無は市公式ウェブサイトや防災アプリ等で随時お知らせします。
- ・電話相談は各センターで随時受け付けています。(月～金 9時～15時)
オンライン相談(Zoom相談)も実施しています。(要予約)
- ・身体測定も随時行っています。希望する人はお気軽にセンター職員へお声掛けください。



当月の活動情報はこちら



あゆっこ

下多良146-1(まいばら認定こども園内)
☎52-1114 FAX 52-5131



寺子屋

長岡1251(長岡学園近くの古民家)
☎55-3767 FAX 55-8222



ふたばっこ

顔戸199-1(おうみ認定こども園内)
☎52-0363 FAX 52-5561



はなばたけ

春照1950(いぶき認定こども園内)
☎58-1841 FAX 58-2003

2月の 子ども健康カレンダー

☎市健康づくり課 ☎53-5125 FAX 53-5128
市こども家庭センター(ルッチプラザ内) ☎55-4551 FAX 55-4556



子育ての不安・悩みは
すくすくホットライン
☎53-5125へ

母子健康手帳は
健康づくり課・
こども家庭センターで
交付しています。



※マスク着用や手指消毒等
感染予防にご協力ください。

事業名(対象)	実施日	受付時間	場所	持ち物
①4カ月児健康診査 (令和6年9月生まれ)	2/20☎	全ての健診は時間指定です。対象のお子さんには個別通知をします。	米原市保健センター (ルッチプラザ)	母子健康手帳、質問票、 すくすくファイルまたは 子どもノート、筆記用具、 バスタオル(①～⑤共通) 子どもの尿、聴力アンケート (⑤のみ) 子どもの歯ブラシ・コップ (③④のみ)
②10カ月児健康診査 (令和6年4月生まれ)	2/27☎			
③1歳8カ月児健康診査 (令和5年6月生まれ)	2/18㊄			
④2歳6カ月児歯科健康診査 (令和4年7月生まれ)	2/20☎			
⑤3歳6カ月児健康診査 (令和3年7月生まれ)	2/13☎			
⑥7カ月児もぐもぐ教室 (令和6年7月生まれ)要予約※	2/28㊄	10時～	母子健康手帳、バスタオル、 すくすくファイルまたは 子どもノート(⑥⑦共通) 筆記用具(⑥のみ)	
⑦すくすく相談(育児相談) 要予約※	2/18㊄	9時30分～11時		
	2/27☎			

- 感染症予防のため、体調の悪い人等は受診を控えてください。判断に迷うときは、健康づくり課へご相談ください。
- ※すくすく相談・もぐもぐ教室は、予約制ですので相談前日までに、健康づくり課(☎53-5125)またはこども家庭センター(ルッチプラザ内)(☎55-4551)までご連絡ください。また、すくすくホットラインを含め、オンラインでの相談が可能です。
- ③～⑤は、歯科診察とフッ化物塗布があります。必ず自宅でお子さんのハミガキをしてお越しください。

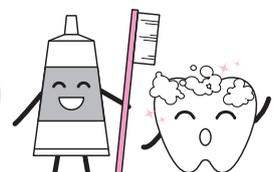
令和6年度 いい歯の健康長寿コンクールを開催しました

(一社)湖北歯科医師会

米原市と長浜市に在住の80歳以上で20本以上の歯がある市民を対象に、いい歯の健康長寿コンクールを開催しました。
そして厳正な審査の結果、米原市で受賞されたのは下記の方です。
日頃から口腔管理に努められていることが伺える、健康な歯と歯ぐきでした。

優秀賞 なかの かずみ 中根 和美 さん 81歳 米原市能登瀬

受賞
おめでとう
ございます!



学びあいステーション・図書館の イベント紹介

愛称：みらいく米原

米原学びあいステーション

☎52-2240 ㊟52-2242



2025年の運勢(九星気学)展示(無料)

九星気学に基づく、2025年の運勢を展示します。より良い年を過ごすため、参考にしてみましょう!

期間 1月5日(日)～21日(火)



《講座》子どもの成長は足育から

足は、将来の健康を左右する大事な体の土台です。足のトラブルを防ぎ、健康な体を育むための「足育」の大切さを「靴選びの基本」や「親子運動」を通して学びます。

日時 1月14日(火)10時～12時 料金 500円



大津絵鬼楽会作品展示(メンバー募集中!)

期間 1月22日(水)～2月19日(水)

神仏や人物、動物がユーモラスなタッチで描かれた大津絵の魅力をお楽しみください。

愛称：こんせ近江

近江学びあいステーション

☎52-3483 ㊟52-3895



懐かしの昭和レトロ展第3弾 昭和の学校



古き良き昭和時代の小学校教室を再現し、当手を彷彿とさせる机や文具、学校用品などを展示します。

日時 1月7日(火)～31日(金) 9時～17時

※月曜・祝日は休館日

愛称：キラリさんとう

山東学びあいステーション

☎55-2578 ㊟55-0562



歌声喫茶

タウンルッチ主催の歌声喫茶が開催されます。みんなで一緒に大きな声で、懐かしい歌を歌いましょう。ふるってご参加ください!

日時 1月26日(日) 13時30分

場所 山東学びあいステーション2階ホール

料金 500円

コロナ禍で休止されていた「歌声喫茶」を再開! 原則、毎月第4日曜日に開催されています。歌を通じて、みんなと楽しみましょう!!

愛称：ジョイいびき

伊吹学びあいステーション(伊吹薬草の里文化センター)

☎58-0105 ㊟58-0296



いびき薬草湯 初湯のご案内

いびき薬草湯がお届けする新春スペシャル企画『初湯ダヨ!全員集合プレゼント企画3days』。

各日先着80名様に身も心もあたたまるステキなプレゼントをご用意しております。

1/5(日)も営業日ですが、プレゼント企画は1/11(土)～1/13(月・祝)の3日間となります。

日時 1月11日(土)～13日(月・祝) 12時30分～19時30分 (受付は19時15分まで)

料金 大人460円・小人260円

信長が愛した薬草湯



今月の本棚

テーマ 「葛屋重三郎と江戸の出版」



① ② ③

- 『葛屋重三郎 江戸のメディア王と世を変えたはみだし者たち』
山村 竜也/監修 宝島社新書 宝島社
- 『【図説】江戸のカルチャー 教養書・実用書の世界』
深光 富士男/著 河出書房新社
- 『出てこい、写楽!』
楠木 誠一郎/著 静山社

蔵書点検による休館のお知らせ

蔵書点検のため、下記期間中は山東図書館を休館します。期間中の返却は、返却ポストをご利用ください。

期間 1月25日(土)～31日(金)

※近江図書館は通常どおり開館しています。

図書館の本のリサイクル

近江図書館で除籍した本をご自由にお持ち帰りいただけます。

期間 1月11日(土)～31日(金)

1月のおはなし会

5日(日)10時～ ジョイいびき	11日(土)11時～ 近江図書館
16日(木)11時～ 近江図書館	19日(日)11時～ 山東図書館

問 山東図書館 ☎55-4554 ㊟55-4557

近江図書館 ☎52-5246 ㊟52-8177

いびき図書室 ☎58-0105 ㊟58-0296

くらしのガイド

つくる未来展を開催します

問 市 地域振興課 ☎53-5111 ☎53-5138

つくる未来展では、米原市、長浜市および彦根市で活動している市民団体の活動内容をパネルにまとめて展示します。市民団体の活動内容に興味がある人や自身の活動のヒントを見つきたい人、市民団体と繋がりをつくりたい人などお気軽にお越しください。

日時

2月8日(土)、9日(日) 10時～18時
※長浜市および彦根市での展示も予定しています。



▲詳しくはこちら



過去開催時の様子

場所

米原市役所本庁舎3階 会議室

1月の相談窓口

秘密は厳守します。安心してご相談ください。
感染症予防のため、マスクを着用してお越しください。

相談名	日時・場所	お問い合わせ
心配ごと相談 (無料)	14日(火) 山東支所 会議室1A 28日(火) 近江学びあいステーション 10時～12時(受付は11時まで) ※人権・行政・心配ごとなど さまざまな相談に応じます。	市 社会福祉課 ☎53-5121 ☎53-5128
法律相談	9日(木) 9時30分～11時45分 本庁舎3階 会議室3-E ※予約制・1人30分・1,000円 ※弁護士職務基本規程により行うことができない職務など、状況により相談を受けられないことがあります。	
人権相談 (無料)	21日(火)10時～12時 本庁舎3階 会議室3-D ※人権擁護委員が相談に応じます。	市 人権政策課 ☎53-5167 ☎53-5148
女性のための相談ルーム づくし (無料)	8日(水)・22日(水) 13時～15時50分 市 人権総合センター S・Cプラザ ※予約制・1人50分 ※女性カウンセラーが心の整理をお手伝いします。	市 男女共同参画センター (相談専用) ☎54-0808 ☎54-3033
教育相談 (無料)	9日(木)、23日(木) 13時30分～15時30分 市 人権総合センターS・Cプラザ ※人権教育指導員が人権問題を原因とする教育相談に応じます。	人権教育推進協議会事務局 (S・Cプラザ内) ☎・☎54-2220
結婚相談 (無料)	12日(日) 9時30分～12時 25日(土) 9時30分～12時 本庁舎3階 会議室3-D、3-E ※市内在住または結婚後に市内に居住する意思のある20歳以上の独身者が対象 ※事前予約にご協力ください。	市 子育て支援課 ☎53-5132 ☎53-5128

1月の時間外窓口

19時まで窓口を延長しています

●本庁舎・山東支所 … 9日(土)、16日(土)、23日(土)、30日(土)
※伊吹・近江市民自治センターでの窓口の延長はありません。
取扱業務/住民票・印鑑・戸籍・税に関する証明書(一部除く)の発行、住民異動届(転出・転入・転居等)・印鑑登録申請の受付、マイナンバーカードに関する手続き、国民健康保険・後期高齢者医療制度・国民年金・福祉医療に関する手続き、米原市ナンバーの廃車、税金・後期高齢者医療保険料・介護保険料・保育料の収納
上記以外については、事前に担当課にお問い合わせください。
※戸籍証明書等の広域交付はできません。
※マイナンバーカード休日窓口はありません。
問 市 市民保険課 ☎53-5113 ☎53-5118

1月の税・料金等の納付

口座振替日・納期限は1月31日(金)です

●市県民税 第4期 ●国民健康保険税 第8期
●介護保険料 第8期 ●保育料 1月分
●後期高齢者医療保険料 第7期
問 市 税務課 ☎53-5116 ☎53-5118

●水道料金 1月分 ●下水道使用料 1月分

問 市 上下水道課(山東支所) ☎53-5173 ☎53-5179

※税・料金等の納付には、便利で納め忘れのない「口座振替制度」の利用がおすすめです。また、スマートフォンから、らくらく納付(キャッシュレス決済)も利用できます。
※口座名義人等に変更があった場合は、変更の手続きが必要です。
※上記の税等は、納付書の指定納期限までは、コンビニエンスストアでも納付できます。

人のうごき



人口▶36,967人 (-14人)、男▶18,035人 (-8人)、女▶18,932人 (-6人) 世帯数▶15,040世帯 (-3世帯)

65歳以上の人数▶11,378人 高齢化率▶30.78% 外国人人口▶693人 外国人割合▶1.87%

※()内は、前月との比較【令和6年12月1日現在】

イベント

居場所づくりセミナー(無料)

日時 1月26日(日)14時~16時
場所 米原市役所本庁舎コンベンションホール
対象 市内在住の人
内容 居場所づくり実践者からのお話や、市の補助金制度についての説明
定員 80人(先着順)
申込 1月17日(金)までに下記へ
問 市 社会福祉課
 ☎53-5121 ☎53-5128

まいばらチャレンジカップ2025(米原市民スキー大会)

日時 2月24日(月・振休)13時45分競技開始
 ※受付は正午から
場所 グランスノー奥伊吹
対象 市内在住・在勤・在学の人など
種目 大回転(スキー・スノーボード)
料金 無料(駐車代、リフト代は自己負担)
申込 2月20日(木)締切
 申込書はスポーツ推進課、市内総合型地域スポーツクラブ、学びあいステーション(山東・米原・近江)で配布・受付
 市公式ウェブサイトにも掲載します。
問 市 スポーツ推進課
 ☎53-5155 ☎53-5129

相続・遺言の相談会(無料)

令和6年4月1日から相続登記が義務化となっています。
日時 1月15日(水)13時~16時
 ※予約不要、受付は15時30分まで
場所 米原学びあいステーション
内容 故人名義の不動産の名義変更や将来の相続のための遺言作成など、司法書士が相談に応じます。
問 滋賀県司法書士会長浜支部
 ☎0749-53-4720

エコな暮らしと一緒に!リユースマーケットの開催

日時 1月8日(水)13時~16時
場所 HALO harmony HOME(杉澤746)
内容 サイズアウトした子ども服をリユース※ジョイントマットあります。
料金 無料~100円(協力金)
 ※積雪等により中止する場合があります。
問 市 環境政策課
 ☎53-5112 ☎53-5138

放課後児童クラブで就業体験受付中!最大3万円の報酬あり

子どもと接するのが好きな皆さん、放課後児童クラブで働いてみませんか? 県内の放課後児童クラブで6時間×5日間の就業体験を実施します。実際に働いてみることで見えてくる魅力がありますよ。

対象 子どもと接するのが好きな18歳以上の人(高校生不可)
定員 50人
申込 1月31日(金)までにQRコードの公式LINEから

問 しが学童保育インターン事務局 ☎090-4124-2739



あなたの街の相談パートナー

令和7年1月1日付けで、人権擁護委員が委嘱されました。人権問題に悩んだときは、ご相談ください。(敬称略)

(新任) **岩脇 明美** **大谷 千佳代** **おおはし たきこ**
 (再任) **さたけ よしお** **とみた まさたか**
佐竹 吉雄 **富田 正孝**

問 市 人権政策課 ☎53-5167 ☎53-5148
 大津地方法務局長浜支局 ☎0749-62-0565

地域のまちづくり活動紹介~花のあるまちづくり~

宇賀野福祉会では、毎年花苗を育て季節ごとに自治会各所に花苗の植栽をされ、花のあるまちづくりに取り組んでおられます。坂田駅前の近江母の郷コミュニティハウスにもビオラの花苗を提供いただいております。田んぼっ湖カフェの皆さんの協力によりともに取り組んでいます。



問 市 地域振興課 ☎53-5111 ☎53-5138

米原おいしく減塩プロジェクトの参加店舗を募集します

市では、減塩に取り組むやすい環境づくりを進めるため、JSH(日本高血圧学会)減塩リストに掲載されている食品を扱う、市内に店舗を有するスーパー、小売店一覧を作成します。作成した店舗一覧は市民への保健指導等で活用します。詳しくは、市公式ウェブサイトをご覧ください。

申込締切 2月7日(金)
問合せ・申込先 市 健康づくり課
 ☎53-5125 ☎53-5128

詳しくはこちら▶



字幕付映画「お終活 再春!人生ラプソディ」上映会

日時 2月9日(日)
 ①10時30分~12時45分②14時~16時15分
場所 栗東芸術文化会館さくら大ホール(栗東市縹2-1-28)
内容 聴覚障がい者の人も楽しめるよう、邦画に日本語の字幕がついています。
料金 前売1,000円(当日1,200円)
 ※湖北みみの里でチケットを販売します。
問 湖北みみの里 ☎52-8233 ☎52-8223

お知らせ

湖北広域行政事務センター

令和7年度入札参加資格審査申請の受付

種別▶①建設工事②委託業務(設計、測量、コンサルタント等)③物品(修繕)

※建設工事、建設コンサルタント業務における滋賀県の共同受付(電子申請)について、センターは対象になりません。

資格の有効期間▼

①②令和7年4月1日から1年間

③令和7年4月1日から2年間

受付期間▼

2月3日(月)～14日(金)(当日消印有効)

※郵送で下記へ提出

※必要書類は下記で

配布のほか、右記QR

コードのウェブサイト

からもダウンロード

できます。



問 湖北広域行政事務センター 総務課
〒526-0021 長浜市八幡中山町200
☎0749-62-7142

長浜水道企業団

令和7年度入札参加資格審査申請の受付

種別▶①建設工事②委託、設計、コンサルタント等③物品調達④小規模業務登録

受付期間▼

2月3日(月)～14日(金)(当日消印有効)

※郵送で下記へ提出してください。

※必要書類は右記QR

コードのウェブサイト

からダウンロード

できます。



問 長浜水道企業団 財産契約課
〒526-0047 長浜市下坂浜町248-22
☎0749-62-4101

資源ごみを回収します

日時 1月4日(土)、24日(金)

2月8日(土)、21日(金)

9時～12時

場所 西部給食センター

*こほくる～ののとおり分別した資源ごみ限定

問 市 環境政策課

☎53-5112 ㊟53-5138

公的年金等の源泉徴収票は 確定申告に必要です

老齢年金は、課税対象の所得です。受給者には1年間の年金の支払総額などを記載した「源泉徴収票」が1月中に送付されるので、確定申告まで保管してください。

*紛失した場合の再発行は下記へ

*「障害年金」「遺族年金」は課税対象外のため、源泉徴収票は送付されません。

問 彦根年金事務所 お客様相談室

☎0749-23-1112

国民健康保険の「資格取得」 および「喪失」に関する届出は 今までどおり必要です

令和6年12月2日からマイナ保険証を基本とする仕組みに移りましたが、国民健康保険の資格の取得や喪失があった場合は、14日以内に必ず届け出てください。

問 市 市民保険課

☎53-5114 ㊟53-5118

募 集

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ ボランティア募集!!

44年ぶりに滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会を盛り上げましょう!

対象 2013年4月1日以前に生まれた人(応募時点で18歳未満の人は保護者の同意が必要です)、市内在住・在勤・在学している個人または市内に活動拠点を有する団体、実行委員会が必要と認められた個人および団体

内容 市内で開催されるホッケー競技等の運営。活動期間はボランティア登録日から大会終了日までです。ただし、登録日時点において小学生の場合は、中学校入学後に活動開始(研修会等を含む)とします。

ボランティアスタッフとして協力いただいた人には500円分のHOPカード(平和堂協賛)を進呈します。

問 市 スポーツ推進課

☎53-5155 ㊟53-5129

講 座

筋力トレーニングマシン講習会

■やすらぎハウス ☎52-4393

日時 1月16日(木)14時～15時

■愛らんど ☎58-1770

日時 1月28日(火)13時30分～14時30分

対象 おおむね65歳以上の人

持ち物 飲み物、タオル、屋内用シューズ

※各会場への事前申し込みが必要です。(各定員5人)

広告

広報 **まいばら** **広告主募集**

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163

広告

広報 **まいばら** **広告主募集**

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163

広告

広報 **まいばら** **広告主募集**

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163

広告

広報 **まいばら** **広告主募集**

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163

*上記の広告は、行財政改革の一環として掲載しているもので、米原市が広告内容等について推奨等をするものではありません。

大原小学校で国スポ障スポ大会 炬火受け皿づくり



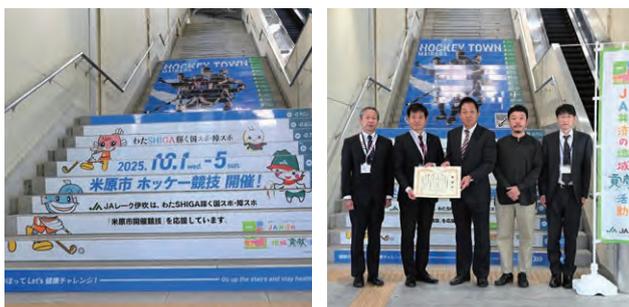
11月7日、信楽焼の陶芸家等を講師に招き、大原小学校で国スポ障スポ大会に向けた炬火受け皿づくりが行われました。児童達は琵琶湖に住む魚や鳥等を題材にした焼き物作りに挑戦し、参加した児童の一人は、「難しかったけど、楽しくできて良かった」と話しました。

柏原中学校で 地域防災訓練を実施



11月22日、柏原中学校で地域防災訓練が実施されました。訓練では米原消防署からの防災講話のほか、学年ごとに分かれて避難所設置訓練や救命講習、かまどベンチを使った炊き出し等が行われ、参加した生徒の一人は、「いざという時に役立つことを学べたので、しっかり覚えておきたい」と話しました。

レーク伊吹農業協同組合から 国スポ障スポ階段装飾寄贈



JALレーク伊吹から、来年の国スポ障スポ大会に向けたPRのため、米原駅西口に階段装飾を寄贈いただき、12月2日に寄贈式が行われました。JALレーク伊吹の谷口 由行理事長は、「滋賀県では44年ぶりとなる大会を共に盛り上げたい。大会を訪れた人に、ホッケーや米原の魅力を知ってほしい」と語りました。

湖北工業(株)から 企業版ふるさと納税を通じた寄付贈呈



湖北工業(株)から、企業版ふるさと納税制度を通じて伊吹山植生復元プロジェクトへの寄付をいただき、11月27日に贈呈式が行われました。同社の石井 太代表取締役社長は、「伊吹山の美しい景色や生態系を取り戻してほしい」と語りました。いただいた寄付は、伊吹山の植生を復元するため活用させていただきます。

平和を伝え 学び 祈る まいばら「平和の子」 平和の礎で市内小中学生が平和学習

12月6日(金)・10日(火)・12日(木)に、市民の新たな平和の拠点として今年6月に完成した平和の礎で、市内の小学6年生と中学3年生を対象とした平和学習が行われました。

参加した児童生徒達は、滋賀県平和祈念館の職員や、市遺族会の瀬戸川 恒雄会長の講話を聞いた後、戦時中に実際に使われた道具や当時の暮らしがわかる展示パネルの見学や、平和セレモニーを行うなど、戦争の悲惨さや平和の尊さについて学びました。



参加した児童生徒が折った折り鶴



■広報誌「まいばら」

発行部数▶13600部 単価▶1部あたり38円(1円未満切り捨て、職員の人件費は含まれていません) 次回発行日▶令和7年1月30日(木)
広報まいばら音声版▶申し込み、問い合わせは米原市社会福祉協議会(☎54-3100)へ

■市公式SNS

各SNSアカウントはQRコードからご覧ください

